

劇場職員セミナーのお申込みについて

下記の「参加申込書」に必要事項をご記入の上、メールまたはFAXにてお送りください。

E-mail : ws9@aaf.or.jp

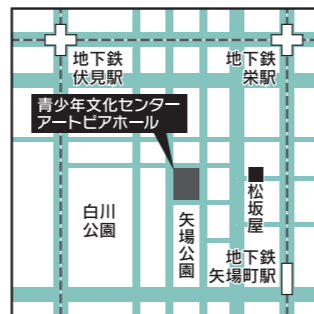
FAXの場合はこちら (052) 971-5541

劇場職員セミナー2018 参加申込書

施設名・所属等	
ご連絡先 (代表者の氏名・電話番号)	

《内容》

- 1/10(水) ①1UP講座(照明編)②1UP講座(舞台編) ③デジタル・メディア
④広報予算 ⑤基調講演 ●交流会
- 1/11(木) ⑥大規模改修 ⑦1UP講座(音響編) ⑧トラブル対応 ⑨助成金
⑩-A アーティストから学ぶ接客術(有料) ⑩-B アウトリーチフォーラム
⑪地域連携
- 1/12(金) ⑫シアター・アクセシビリティ ⑬すべての人が参加できる鑑賞環境づくり



<会場>名古屋市青少年文化センター
<交通アクセス>
・地下鉄東山線・名城線「栄」下車 南へ徒歩7分
・地下鉄名城線「矢場町」下車 5・6番出口より西へ徒歩5分

※受講するプログラム番号に○を付けてください。※番外ゼミは当日受付です。

お名前	経験年数	1/10(水)	1/11(木)	1/12(金)
		① ② ③ ④ ⑤ 交流会	⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩-B ⑪ ⑩-A	⑫ ⑬
		① ② ③ ④ ⑤ 交流会	⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩-B ⑪ ⑩-A	⑫ ⑬
		① ② ③ ④ ⑤ 交流会	⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩-B ⑪ ⑩-A	⑫ ⑬
		① ② ③ ④ ⑤ 交流会	⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩-B ⑪ ⑩-A	⑫ ⑬
		① ② ③ ④ ⑤ 交流会	⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩-B ⑪ ⑩-A	⑫ ⑬

《受講料》無料(セミナー⑩-Aを除く)※セミナー⑩-A:1人1000円(当日会場で徴収します。)
《交流会費》1人2000円(当日申込みも可。会場で徴収します。)

申込締切:2017年12月25日(月)

お問合せ 愛知県芸術劇場 企画制作部 担当:伊藤・藤井 〒461-8525 名古屋市中区東桜1-13-2 TEL:052-971-5609 E-mail:ws9@aaf.or.jp

愛知県芸術劇場
平成29年度舞台芸術人材養成ラボ
技能習熟プログラム

劇場職員 セミナー

2018

愛知県芸術劇場では、地域全体における舞台芸術の振興および環境向上を目指し、舞台芸術を担う人材を養成する研修プログラムを実施してきました。2015年度から、それまでのプログラムを再編し、「舞台芸術人材養成ラボ」とし、体系的に4つのプログラムを開催しています。「劇場職員セミナー」では、主として公立劇場の中堅職員を対象に、スキルアップや情報共有など、職員の専門性の向上と交流を目的とし、「舞台技術・劇場運営系」「企画制作・広報系」に分かれて、講演やグループ討議を行います。2016年度からは、名古屋市文化振興事業団と共に、さらなる舞台芸術環境の充実化を目指しています。

期 間: 2018年1月10日(水)~12日(金)
会 場: 名古屋市青少年文化センター(アートピアホール他)
(名古屋市中区栄三丁目18番1号 ナディアパーク7F~11F)

推奨対象者: 経験年数3~10年程度の劇場職員等
受 講: 無料 (一部の講座を除く/要事前申込)

主催: 愛知県芸術劇場(公益財団法人愛知県文化振興事業団)、名古屋市文化振興事業団

助成: 一般財団法人地域創造 平成29年度文化庁劇場・音楽堂等活性化事業

愛知県芸術劇場
平成29年度舞台芸術人材養成ラボ
技能習熟プログラム 劇場職員セミナー2018
会場：名古屋市青少年文化センター(アートピアホール他)
(ナディアパーク7F～11F)

タイムスケジュール	
1/10 (水)	●9:50～10:00 開会式 ホール(11F)
	舞台技術・劇場運営 ●10:00～12:00 ①明日からの仕事がかかる！ ～劇場職員1UP講座(照明編)～ ●13:30～15:30 ②明日からの仕事がかかる！ ～劇場職員1UP講座(舞台編)～
	企画制作・広報 ●10:00～12:00 ③ぶっちゃけSNSってどうなのよ ～デジタル・メディアの行方を考える～ ●13:30～15:30 ④ぶっちゃけ広告ってどうなのよ ～広報予算の賢い使い方を考える～
	共通セミナー ●16:00～17:30 ⑤基調講演「これからの文化行政の課題とは」
●18:30～ 交流会 7thカフェ(7F)	
1/11 (木)	舞台技術・劇場運営 ●10:00～12:00 ⑥大規模改修に臨む！ ～経験から学ぶ大規模改修～ ●13:00～15:00 ⑦明日からの仕事がかかる！ ～劇場職員1UP講座(音響編)～ ●15:30～17:00 ⑧トラブルに挑む！ ～事例から学ぶ舞台のトラブル対応～ ○17:30～ 番外ゼミ トラブルに沈む！ ～事例から笑う覆面トーク～
	企画制作・広報 ●10:00～12:00 ⑨助成制度と申請のポイント ●13:00～15:00 ※A・Bいずれかを選択 ⑩-A コミュニケーションの秘密、教えます！ ～アーティストから学ぶ接遇術～(定員:30名) ⑩-B アウトリーチ最前線！ ～地域創造・アウトリーチフォーラムを事例に～ ●15:30～17:00 ⑪ぶっちゃけ地域連携ってどうなのよ ～その目的と課題を考える～ ○17:30～ 番外ゼミ 劇場の働き方は改革できるのか？
	共通セミナー ●10:00～12:00 ⑫シアター・アクセシビリティ 障がい当事者に聞く ～劇場に求める鑑賞環境～ ●13:00～15:00 ⑬障がいのある人も、ない人も。 すべての人が参加できる鑑賞環境づくり ～“予算ゼロ”でもできること～
1/12 (金)	共通セミナー ●15:00～ 閉会式 第1スタジオ(7F)

1月10日(水) ●10:00～12:00 ホール(11F)

**①明日からの仕事がかかる！
～劇場職員1UP講座(照明編)～**

なんとなく知っているけど、触ったことはない劇場設備。事業企画や利用受付などで困ったことはありませんか？そんなアナタに向けた体験型セミナー。照明編では、スポットライトを仕込むなど、簡単な明かりづくりを行い、経験を深めます。ピンスポットライトの操作体験もできます。この講座でアナタも1UP！

講師：河原 裕輝(名古屋市東文化小劇場・市民ギャラリー矢田 館長)
今野 忠則(名古屋市中央・中川文化小劇場 館長)
サポート：名古屋市文化振興事業団 照明部会

1月10日(水) ●13:30～15:30 ホール(11F)

**②明日からの仕事がかかる！
～劇場職員1UP講座(舞台編)～**

なんとなく知っているけど、触ったことはない劇場設備。事業企画や利用受付などで困ったことはありませんか？そんなアナタに向けた体験型セミナー。舞台編では、綱元操作や地がすり、吊看板などの仕組み体験を行います。最後は、基調講演「これからの文化行政の課題とは」の舞台を実際に作ります。この講座でアナタも1UP！

講師：野々村 篤寛(名古屋市民文化小劇場 技術)
神田 輝生(名古屋市守山文化小劇場 館長)
サポート：名古屋市文化振興事業団 舞台部会

1月10日(水) ●10:00～12:00 第1スタジオ(7F)

**③ぶっちゃけSNSってどうなのよ
～デジタル・メディアの行方を考える～**

SNS神話を信じてやまない中高年をよそに若者はすっかりSNS疲れ。パソコン、ホームページ、メルマガ、ブログ、SNS、動画配信…現れては消えるデジタル・メディアの潮流はどこに向かっていくのでしょうか。

ゲスト：森藤 亜美(名古屋市文化振興事業団 文化振興部総務課)
相馬 加奈子・鈴木 史子(かすが市民文化財団 広報コミュニケーショングループ)
永田 直子(穂の国とよはし芸術劇場PLAT 事業制作部)
清水 仁路(名古屋フィルハーモニー交響楽団 演奏事業部)

1月10日(水) ●13:30～15:30 第1スタジオ(7F)

**④ぶっちゃけ広告ってどうなのよ
～広報予算の賢い使い方を考える～**

広告の効果測定はできるのか？そもそも広告は効果があるのか？どの媒体を使って、誰に向かって、何を訴求すべきか…考え始めたら夜も眠れなくなるこの永遠の課題について、各館の戦略と戦術をお聞かせします。

ゲスト：宮田 健(名古屋市文化振興事業団文化振興部 経営企画主幹)
山川 愛(かすが市民文化財団 広報コミュニケーショングループ兼総務グループマネージャー)
矢作 勝義(穂の国とよはし芸術劇場PLAT 芸術文化プロデューサー)
西野 裕之(宗次ホール 副支配人)

1月10日(水) ●16:00～17:30 ホール(11F)

**⑤基調講演
「これからの文化行政の課題とは」**

(※劇場職員1UP講座で実際に仕込んだ、舞台・照明を使って講演を行います。)

現場の仕事に没頭しがちな劇場職員も、必ず押さえておきたい文化行政の理念や課題。コンサルタントとして、行政、民間企業、公益財団法人、アーティストなど広く交流があり、多様な現場の状況を知る綿江彰禅氏に、ご自身の現場体験を踏まえて、これからの文化行政の課題や担い手に求められる考え方についてお話しいただきます。

講師：綿江 彰禅(一般社団法人 芸術と創造 代表理事)

1月11日(木) ●10:00～12:00 第1スタジオ(7F)

**⑥大規模改修に臨む！
～経験から学ぶ大規模改修～**

何をどうしていくのか？改修を体験しないとわからない、漠然とした改修の疑問・不安について、市町村ホール、県の劇場の改修と両方の事例や経験をお伝えしつつ、参加者の皆さんと共に改修について考えます。

講師：浅野 芳夫(愛知県芸術劇場 劇場運営部長)

1月11日(木) ●13:00～15:00 リハーサル室(9F)

**⑦明日からの仕事がかかる！
～劇場職員1UP講座(音響編)～**

なんとなく知っているけど、触ったことはない劇場設備。事業企画や利用受付などで困ったことはありませんか？そんなアナタに向けた体験型セミナー。音響編では、機器の接続から音響卓の操作方法まで学びます。仮設機材での講座ですので、アウトリーチなど劇場外でのイベントに役立ちます。この講座でアナタも1UP！

講師：大矢 英和(名古屋市民ギャラリー栄・東山荘 館長)
長谷川 亘(名古屋文化振興事業団 文化振興部総務課)
サポート：名古屋市文化振興事業団 音響部会

1月11日(木) ●15:30～17:00 第1スタジオ(7F)

**⑧トラブルに挑む！
～事例から学ぶ舞台のトラブル対応～**

無事に公演終了して当たり前の舞台運営。しかしてその裏に潜むトラブルの数々。どうやって無事にリカバーしたかを事例から学び、トラブルについて参加者の皆さんの疑問にも答えます！

ゲスト：丹羽 功(名古屋芸術創造センター 館長)
櫻井 拓朗(新国立劇場 技術部舞台課課長)
池田 拓司(兵庫県立芸術文化センター 舞台技術部舞台芸術劇場専門職)

1月11日(木) ○17:30～ 第1スタジオ(7F)

**番外ゼミ トラブルに沈む！
～事例から笑う覆面トーク～**

無事に公演終了して当たり前の舞台運営。しかしてその裏に潜むトラブルの数々。噂で聞いたやらかした事例を、皆さんと笑い、軽く反省もします…番外だから出来るトークライブ！

ゲスト：A野(愛知県芸術劇場)
M山(N市文化の家)

1月11日(木) ●10:00～12:00 第3練習室(8F)

⑨助成制度と申請のポイント

文化庁をはじめ劇場や舞台芸術の活動を支援する助成金は、探せば少なからず見つかりますが、どうすればその支援を得られるのでしょうか？助成金獲得に向けて心をつかむ書類の書き方ポイントをお伝えします。※「アートマネジメントハンドブック②(全公文、2013)」と同内容になります。

講師：唐津 絵理(愛知県芸術劇場 シニアプロデューサー)

1月11日(木) ●13:00～15:00 ※A・Bいずれかを選択

A)第3練習室(8F) B)第1スタジオ(7F)

**⑩-A コミュニケーションの秘密、教えます！
～アーティストから学ぶ接遇術～
(受講料:1000円/定員:30名)**

私たち劇場職員にとって最も身近なコミュニケーションのプロ、「アーティスト」が、何を考え、どんなノウハウを持っているか、その裏側をこっそり聞いてみませんか？劇場、遊園地、病院や福祉施設など、様々な場所で様々な人とコミュニケーションをとるクラウンを講師に迎え、リアルなコミュニケーションの心得を学びます。

講師：LONTO(クラウンファミリアレープレジャーB 通化師)

1月11日(木) ●15:30～17:00 第3練習室(8F)

**⑪ぶっちゃけ地域連携ってどうなのよ
～その目的と課題を考える～**

地域連携は、劇場の大きな課題ではあるものの、その具体策は地域によって様々。同じ組織内で「同床異夢」が起きないように、連携の具体的なイメージを共有していくことが大切です。各館の目的と課題をお聞かせします。

ゲスト：坂崎 裕二(可児市文化創造センターala 顧客コミュニケーション係長)
古橋 敬一(港まちづくり協議会 事務局次長)
松浦 茂之(三重県文化会館 事業課長)
中本 正樹(小美玉市 市長公室政策調整課 主幹)

1月11日(木) ○17:30～ 第3練習室(8F)

**番外ゼミ 劇場の働き方は
改革できるのか？**

このままでは劇場に就職を望む若者がいなくなる！「実演家、舞台・劇場スタッフの就労環境改善に関する調査研究(芸団協、2016)」を下敷きに、劇場の労働環境を少しでも良くするために何ができるか、硬軟おり交えて考えます。

講師：布目 藍人(日本芸能実演家団体協議会 実演芸術振興部 振興事業課)
ゲスト：M田(N市文化振興事業団)
M浦(M県文化会館)
Y川(K市民文化財団)
S崎(K市文化創造センター)

1月12日(金) ●10:00～12:00 第1スタジオ(7F)

**⑫「シアター・アクセシビリティ」障がい当事者に聞く
～劇場に求める鑑賞環境～**

公の施設の管理者である私たちには、障がいのある方、外国人などを含む、多様な人々が芸術文化を鑑賞・表現できる持続的な環境づくりが期待されています。昨年度実施された「障がい者の舞台芸術表現・鑑賞に関する実態調査」からの報告と併せて、障がい当事者の現状やニーズ、課題を直接伺い、劇場に求められる誰もが利用できる環境について探ります。

講師：鈴木京子(国際障害者交流センター(ビッグ・アイ) 事業プロデューサー)

1月12日(金) ●13:00～15:00 第1スタジオ(7F)

**⑬障がいのある人も、ない人も。
すべての人が参加できる鑑賞環境づくり
～“予算ゼロ”でもできること～**

視覚障がいのある人も鑑賞できる音声ガイド付き演劇公演や、車椅子やストレッチャーで来場のお客様対応、話し言葉でのコミュニケーションが難しい人や多言語での意思疎通を支援するツールについてなど、現場からの最新報告を、体験を交えてお届けします。

講師：南部 充史(株式会社リアライズ バリアフリーイベント ティレクター)
ゲスト：雷田 顕生(愛知県芸術劇場 劇場運営グループ ホール支配人)

**⑩-B アウトリーチ最前線！
～地域創造・アウトリーチフォーラムを事例に～**

自主事業の一環として取り組む劇場が増えていと言われるアウトリーチ。その実態は？アーティスト、受入側の学校、子どもたちを対象に行ったアンケート調査を下敷きに、実情、効果や課題を参加者の皆さんと共に話し合います。

講師：梶田 美香(名古屋芸術大学芸術学部音楽領域 教授)
ゲスト：加藤 愛(愛知県芸術劇場 プロデューサー)

舞台技術・劇場運営

舞台技術・劇場運営

企画制作・広報

企画制作・広報

共通セミナー

舞台技術・劇場運営

舞台技術・劇場運営

舞台技術・劇場運営

舞台技術・劇場運営

企画制作・広報

企画制作・広報

企画制作・広報

企画制作・広報

共通セミナー

共通セミナー